

人生の宝探し

築紫 裕子

「あったー！」
「おっ、見つけたぞ！」

そんな声が、あちこちから聞こえてきます。
みな、小さな紙きれを手に、
ここへ、あそこへと歩き回っています。
部屋は興奮に包まれています。

いったい何をして
いるかというど…

「プレゼント探
しゲーム」です。
部屋のどこかに、
一人一人のために
特別に用意されたプレゼントが隠されて
いるのです。

まず全員に小さな紙が配られ、そこに、
次の紙を見つけるためのヒントが書かれて
います。例えば、鏡の後ろや、テーブルの
台の裏側といった所に隠されているので、
ヒントは、「皆が毎朝見るものの近く
です」とか、「毎日使うものだけれど、あ
まり見ない所です」などといった感じです。
紙を見つけると、そこにまた次のヒントが
書かれており、一つ一つたどっていく内に、
最後にプレゼントが見つかるわけです。

このゲームは、大人にも子どもにも人気が
あり、誕生日会や交流会などでよくやり
ます。「宝探し」に、みんなワクワクする
のは、どうしてでしょうか？ きっと、た
だ「受け身」でいるのではなく「自分で探
す」ことや、予想外の所で発見することか
ら、期待感もふくらみ、いくつもの「難関」
を突破して見つけた時には格別な喜びがあ
るからでしょう。

そして最近、私は自分の子どもを見て
いて、「人生も宝探しの連続なんだ」と気づ
きました。子どもは、何か新しいことを発
見したり学んだりするたびに、まるで宝物
でも見つけたかのように、私のところに報

告しに来ます。新しい発見や学びは、神
様からのプレゼントのようです。

そして神様は、大人にもそういうプレ
ゼントを沢山用意されていると気づきま
した。もし、ちょっと角度を変えて周り
を見回し、隠されている宝物を意識して
探すなら、思わぬところに色々な発見が
あります。神様は、「ヒントのメッセージ」
さえ送って下さいます。

人生の宝は、身近な自然の中にあつたり、
人との出会いやコミュニケーション、
家族や友人との交わりの中にあつたりと
様々です。時には、病気や困難という「ト
ゲのある茂み」の中や、普段、手を伸ば
さないような高い所に隠されていること
もあります。貴重な宝物ほど、見つけに
くい所にあり、探すのに時間がかかります。
でも、そうやって宝探しをしている
内に、いつの間にか、心も頭も身体も動
かすことになり、人生が活性化するの
です。ひょっとしたら、「辛い体験」としか
思えないことの中にも、他では得られな
いような尊い宝が隠されているのかもし
れません。

神様は、人が年を重ねるにつれ、その
年齢にぴったりのプレゼントを用意され
ているようです。子どもの時には子ども
向け、若い時には若い人向けのもの、そ
して大人にはやはり年相応のものを。そ
れも、探せば探すほど、ザクザク、ザク
ザク出て来る、天国からの贈り物を！
だから、私たちは一生、宝探しを楽しめ
るのです。人生の宝探し、万歳！

